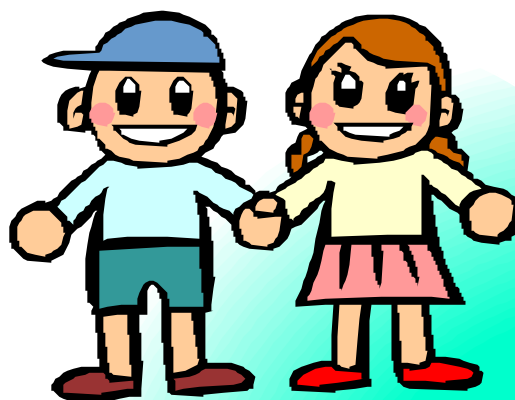


高知県ひとり親家庭等自立促進計画

[資料編]

ひとり親家庭等が自立し、
安心して暮らせる環境づくり



平成19年3月
高知県

目 次

第1 平成17年度高知県母子家庭等実態調査	
1 調査の実施方法等	
(1) 調査の期日	1
(2) 調査対象	1
(3) 対象世帯の抽出方法	1
(4) 調査方法	1
(5) 調査の集計	1
(6) 送付数及び回答数	1
2 調査の概要	
(1) 世帯構成	2
(2) 母子世帯、父子世帯になった年齢	2
(3) 母子世帯、父子世帯になった原因	2
(4) 収入	3
(5) 住宅	4
(6) 就労状況	4
(7) 勤務時間等	5
(8) 就労希望	6
(9) 健康状態	6
(10) 子どもの養育	6
(11) 家事の担当者	6
(12) 各種制度	7
(13) 母子・父子世帯が望むこと	7
(14) 自由意見	8
3 「平成17年度高知県母子世帯等実態調査(母子世帯)」単純集計結果	16
4 「平成17年度高知県母子世帯等実態調査(父子世帯)」単純集計結果	38
第2 母子及び寡婦福祉法	57

第1 平成17年度高知県母子家庭等実態調査

1 調査の実施方法等

(1) 調査の期日

調査期日：平成17年11月1日。

- ・母子調査：昭和44年、昭和57年、平成3年について、4回目の調査
- ・父子調査：昭和55年、平成2年について、3回目の調査

(2) 調査対象

市町村から報告のあった平成17年4月1日現在の母子世帯及び父子世帯の1/4を対象とした。

(調査票の実送付数：母子世帯2,847世帯、父子世帯565世帯)

(3) 対象世帯の抽出方法

平成17年9月1日現在で、市町村において個々の対象者を抽出。

(4) 調査方法

配布

- ・FDにて対象者の情報を提出してもらい、県から調査票を発送。
(南国市、四万十市、土佐清水市、野市町は、市町から発送)
- ・高知市とは共同開催。

回答

- ・対象者に平成17年11月1日現在で記入してもらい、県に返送。
(野市町は、町を經由して返送)

(5) 調査の集計

調査の集計は、「四国情報管理センター」に委託して行った。

(6) 送付数及び回答数

母子世帯調査

	送付数	回答数	回答率
H3調査	2,467世帯	973世帯	39.4%
H17調査	2,847世帯	1,286世帯	45.2%

父子世帯調査

	送付数	回答数	回答率
H2調査	2,630世帯	877世帯	33.3%
H17調査	565世帯	217世帯	38.4%

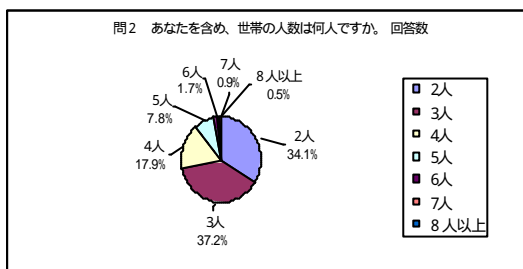
2 調査の概要

(1) 世帯構成

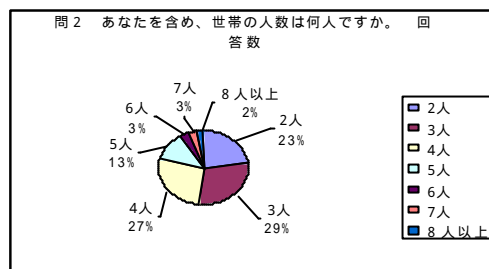
「自分と子どもだけの世帯」が母子世帯では全体の75.4%（前回調査79.6%）、父子世帯が48.8%（前回調査62.3%）と、最も多い。

子どもがいる世帯では、子どもが在学中である比率が高く、特に中学校以下である世帯が多くなっている。母子世帯と父子世帯を比較すると、父子世帯の方が高等学校在学中の比率がやや高くなっている。

母子世帯



父子世帯



三世帯世帯は、母子世帯が全体の約20.6%（前回調査18.7%）だが、父子世帯は全体の約44.1%（前回調査35.2%）となっており、父子世帯の同居率が高くなっている。同居相手別では、母子・父子世帯とも95%が「自分の親と同居」となっている。

「1時間以内に行き来できる地域にいる人」を聞いたところ、「自分の親、兄弟、親族」と回答が、母子世帯では74.5%、父子世帯では70.3%となっている。父子世帯について、「妻の親や兄弟、親族」と回答した比率は、母子世帯に比べるとやや高くなっている。

(2) 母子世帯、父子世帯になった年齢

母子世帯では「30歳から34歳」が29.4%（前回調査29.3%）と最も多く、25歳から39歳までが全体の73.4%（前回調査75.5%）を占めている。若くして母子世帯になった方が多いことがわかる。

父子世帯では「35歳から39歳」が22.9%（前回調査24.9%）と最も多いが、25歳から44歳までが全体の79.9%（前回調査82.8%）を占めている。父子世帯の年齢層は、母子世帯より幅広く分布している。

(3) 母子世帯、父子世帯になった原因

母子世帯、父子世帯とも「離婚」が最も多い。

	第1位	第2位	第3位
母	離婚 83.5% (前回調査65.9%)	未婚 6.1% (前回調査4.2%)	病死 5.9% (前回調査16.1%)
父	離婚 83.6% (前回調査71.9%)	病死 11.3% (前回調査19.4%)	その他 3.8% (前回調査3.5%)

(4) 収入

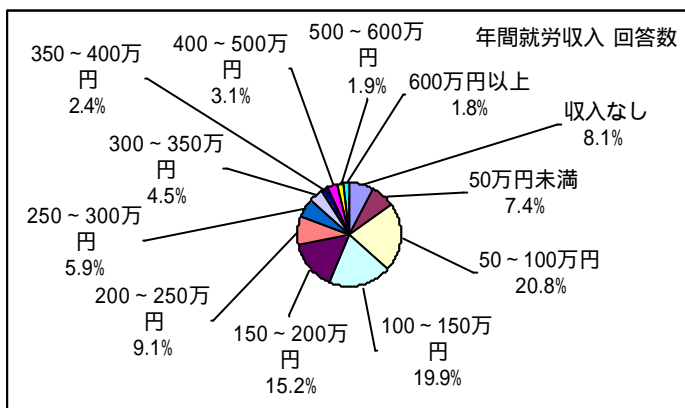
主な収入を聞いたところ、「自分の就労収入」との回答が最も多く、母子世帯では59.9%（前回調査55.8%）、父子世帯では70.4%（前回調査68.7%）を占めている。

年間の就労収入を見ると、200万円以下の世帯が、母子世帯では71.4%であるのに対して、父子世帯では29.7%である。

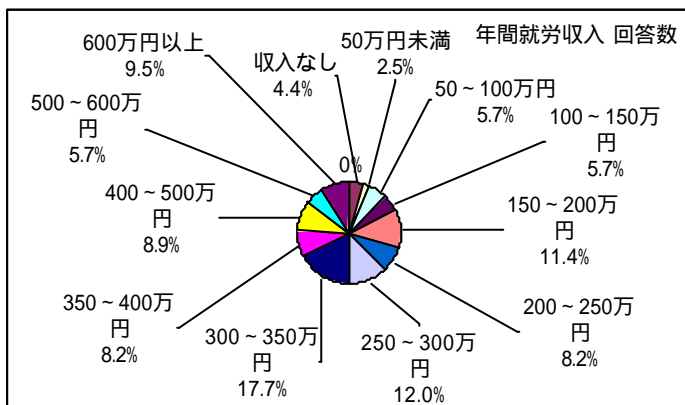
収入が最も多い区分を見ると、母子世帯が「50～100万円」の20.8%であるのに対して、父子世帯では「300～350万円」が17.7%となっている。

父子世帯と母子世帯を比べると、収入面で大きな格差が見られる。

母子世帯



父子世帯

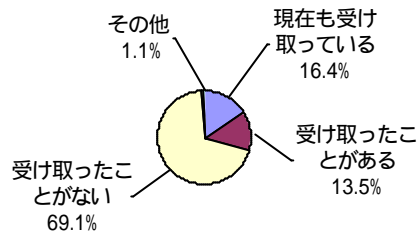


家計が「やや苦しい」「とても苦しい」との回答は、母子世帯で83.4%（前回調査70.3%）、父子世帯が78.1%（前回調査67.3%）となっている。

一方、父子世帯では「普通」との回答も18.7%あり、母子世帯の14.9%と比べるとやや多くなっている。

母子世帯で、離婚した場合に養育費をもらっていない世帯は69.1%（前回調査73.1%）との回答があり、養育費の確保が課題となっている（母子世帯のみ調査）

問13 【離婚された母子世帯の方に】子どもの父親から養育費は受け取っていますか(1つだけ)。回答数



(5) 住宅

「民間の借家又は公営住宅」に居住している世帯が、母子世帯では50.5%（前回調査42.3%）であるのに対して、父子世帯では28.5%（前回調査27.5%）である。

一方、「持ち家の一戸建て・マンション」との回答は、母子世帯で23.3%（前回調査31.2%）、父子世帯では44.4%（前回調査48.2%）となっており、母子世帯との格差が見られる。

(6) 就労状況

「母子世帯又は父子世帯になる前と同じ仕事をしている」との回答は、母子世帯で34.7%（前回調査34.9%）、父子世帯で66.8%（前回調査67.0%）となっており、母子世帯と大きな格差がある。

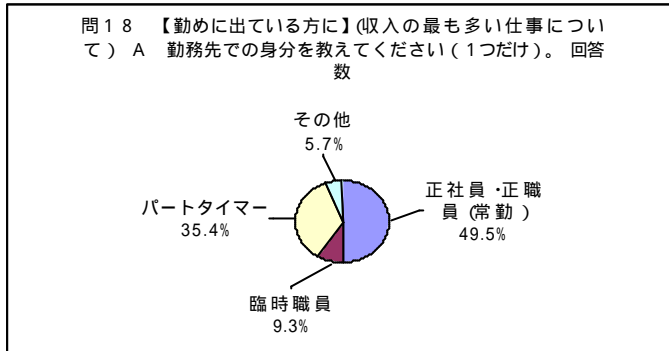
「母子世帯又は父子世帯になって仕事を変えた」のは、母子世帯が34%（前回調査26.0%）、父子世帯が25.7%（前回調査22.8%）となっている。その理由としては、母子世帯が「子どもの養育」、「住む場所を変えた」、「その他」、父子世帯では「子どもの養育」、「その他」、「住む場所を変えた」の順となっている。

母子世帯では77.1%（前回調査72.8%）が「勤めに出ている」と回答している。その身分は「常勤」が49.5%（前回調査65.7%）である一方、「パートや臨時」と回答との回答も約44.7%（前回調査24.1%）となっている。

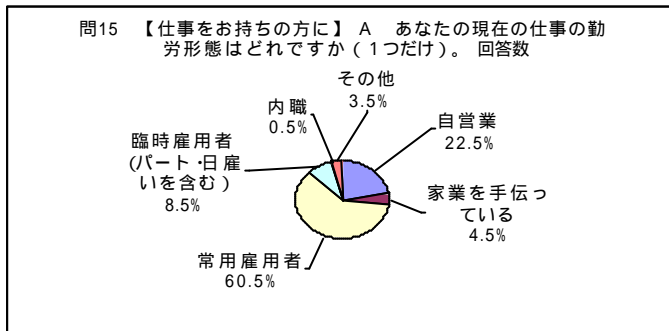
父子世帯では、60.5%（前回調査49.5%）が「常用雇用」で、母子世帯の49.5%と比べ高くなっている。一方で、「パートや臨時」は8.5%（前回調査9.2%）であり、母子世帯（44.7%）との間で大きな格差が見られる。

自営業の割合は、母子世帯で6.1%（前回調査14.3%）で、その半数が「販売」、「飲食・喫茶」を行っている。父子世帯の自営業の割合は22.5%であり、母子世帯と格差が見られる。

母子世帯



父子世帯



(7) 勤務時間等

勤務時間については、母子・父子世帯とも「8時間から9時間」との回答が最も多くなっている。

母子世帯と父子世帯を比較すると、全体的に父子世帯の勤務時間が長い傾向が見られる。

	1 位	2 位	3 位
母	8～9時間	7～8時間	6～7時間
子	30.6%	23.7%	11.7%
父	8～9時間	7～8時間	9～10時間又は11時間以上
子	43.7%	19.1%	10.6%

仕事について困った点では、母子世帯では「収入が少ない」ことが40.2%（前回調査37.1%）と最も多く、次いで「休みが取りにくい」ことが14.3%、「身分が不安定」8.3%の順となっている。

父子世帯では、「子どもの病気で休むことがある」36.0%、「その他」18.2%、「残業ができない」14.8%の順である。

一方で、母子世帯で「悩みや不満はない」との回答が6.4%であるのに対して、父子世帯で「特に困ったことはない」との回答が31.0%と、格差が見られる。

(8) 就労希望

「無職」の人は、母子世帯では11.4%、父子世帯では10.6%となっている。

その理由としては、母子世帯・父子世帯とも「病気やけがで働けない」「希望する職や条件が合う仕事がない」、ことを理由に上げた世帯が多い。

一方で、就職への意欲は「今すぐに仕事をしたい」「今は働けないが、そのうち仕事をしたい」との回答が、母子世帯、父子世帯とも約90%を占めている。

仕事に就く条件では、母子世帯が「自分の健康の回復」が41.8%と最も多く、「希望に合った仕事が見つかる」16.3%、「子どもの保育にめど」10.2%と続いている。

父子世帯では、「自分の健康の回復」が60%と最も多く、「希望に合った仕事が見つかる」20%、「子どもが小学校に入学する」10%となっている。

仕事に関する支援では、母子世帯は「技術・資格取得の支援」が最も多く、「訓練受講の際の経済的支援」、「仕事の紹介」の順となっている。父子世帯では「技術・資格取得の支援」、「仕事の紹介」、「仕事に関する相談窓口又は病児保育の充実」、「保育所や放課後児童クラブの整備」を求める比率が高くなっている。

	1 位	2 位	3 位
母子	技能・資格取得の支援 26.5%	訓練受講の際の経済的支援 18.0%	仕事の紹介 15.9%
父子	技能・資格取得の支援 15.9%	仕事に関する相談窓口又は病児保育の充実 14.9%	保育所や放課後児童クラブの整備 10.9%

(9) 健康状態

母子世帯、父子世帯とも「健康」との回答が最も多い(母子43.8%、父子49.3%)
反面、「過労気味」との回答も、母子36.9%、父子34.4%に登っている。また、「通院・入院中」との回答も母子・父子世帯とも10%以上に登っている。

(10) 子どもの養育

仕事をしている間の就学前の児童の養育では、「保育園・幼稚園等の保育施設に預けている」のは、母子世帯が58.6%(前回調査55.8%)であるのに対して、父子では40.0%(前回調査24.7%)と、約20ポイントの差が見られる。

保育所への入所申請は、母子・父子世帯とも約90%が行っており、入園できたのは母子世帯で93.2%、父子世帯が100%との回答があっている。

(11) 家事の担当者(父子世帯のみ調査)

項目に上げた「炊事」、「買い物」、「洗濯」、「掃除」とも、父又は同居の他の家族が行っているとの回答が多い反面、娘や息子の比率が低いことが目立っている。

(12) 各種制度

母子世帯では、児童扶養手当は82.4%の世帯が「利用している・したことがある」と回答している一方で、母子・寡婦福祉資金貸付金や母子自立支援員、女性相談所、母子家庭等就業・自立支援センター、母子家庭自立支援給付金などを「知らない」と回答した比率が高くなっている。さらに、子育て短期支援事業（トワイライトステイ、ショートステイ）については、70%以上が「知らない」と回答している。

父子世帯では、各種奨学金や児童相談所については「利用している・したことがある」、「制度を知っている」との回答が多い反面、子育て短期支援事業（トワイライトステイ、ショートステイ）、母子家庭等就業・自立支援センターを「知らない」と回答した比率が高くなっている。

(13) 母子・父子世帯が望むこと

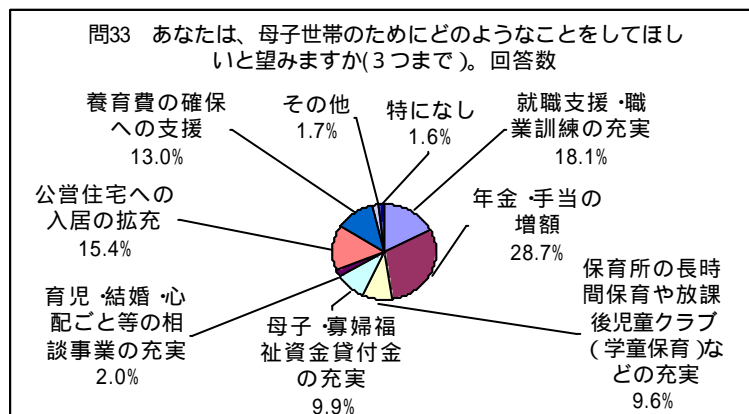
母子世帯では、厳しい経済状況を反映して「手当・年金の増額」を望む意見が最も多い。続いて、「公営住宅への入居の拡充」、「養育費確保への支援」などとなっている。また、就職への意欲の現れか「就業支援・職業訓練の充実」を求める比率も18.1%に登っている。

「手当・年金の増額」	28.7% (前回調査28.3%)
「就業支援・職業訓練の充実」	18.1% (前回調査13.2%)
「公営住宅への入居の拡充」	15.4% (前回調査11.5%)
「養育費の確保への支援」	13.0% (前回調査12.6%)

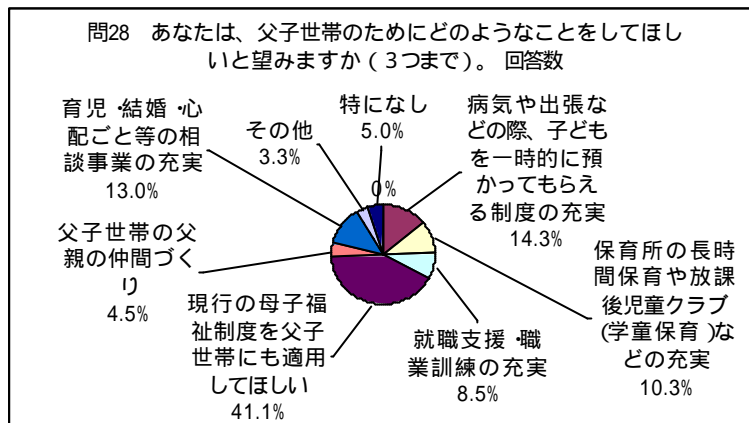
父子世帯では、現行の母子世帯に対する制度との格差を感じるのか、「現行の母子福祉制度の適用」を望む意見が最も多い。次いで、「子どもを一時的に預かってもらえる制度の充実」、「育児・結婚・心配ごと等の相談事業の充実」、「長時間保育や放課後児童クラブの充実」となっている。

「現行の母子福祉制度の適用」	41.1% (前回調査40.2%)
「子どもを一時的に預かってもらえる制度の充実」	14.3% (前回調査10.2%)
「育児・結婚・心配ごと等の相談事業の充実」	13.0% (前回調査14.5%)
「長時間保育や放課後児童クラブの充実」	10.3% (前回調査5.0%)

母子世帯



父子世帯



(14) 母子世帯及び父子世帯に自由に意見を記載してもらったところ、母子世帯では「児童扶養手当」に関する意見が多く、次いで、「その他の母子福祉対策」、「行政への対応や要望」の順となっている

父子世帯では、圧倒的に「母子施策を父子世帯に適用してもらいたい」との意見が多い反面、「保育園」や「住居」に関する意見が少なくなっている。

母子世帯

	行政の対応や要望	児童扶養手当	その他の母子福祉対策	就職・仕事	経済・家計	住居	保育園
件数	85	140	117	73	33	39	33
割合	13.7%	22.5%	18.8%	11.8%	5.3%	6.3%	5.3%

	子どもの教育	養育費	健康	その他	意見なし	合計
件数	15	13	15	32	26	621
割合	2.4%	2.1%	2.4%	5.2%	4.2%	100.0%

父子世帯

	行政の 対応や 要望	父子世帯 への福祉 対策	生活・ 家事	就職・ 仕事	経済・ 家計	住居	保育園
件数	6	43	3	4	5	1	0
割合	8.8%	63.2%	4.4%	5.9%	7.4%	1.5%	0.0%

	子ども の教育	養育費	健康	その他	意見 なし	合計
件数	1	-	1	4	0	68
割合	1.5%	-	1.5%	5.9%	0.0%	100.0%

1、行政の対応や要望（85件 / 621件、13.7%）

母子の福祉に関する手続きが平日の8:30～17:00まで。土日祭日は手続きが受けられないのを何とかしてほしい。

母子家庭になった時点で行政の担当者はもっと積極的に情報提供をすべきである。

こういうアンケートは生かされて初めて意義のあるものと思う。調査の数字や声が反映されることを願います。

母子家庭が利用できる制度や施設のお知らせや広報誌を発行してほしい。

職員がたくさんいる市役所では、相談したいことがあっても相談しにくい。

市町村によって母子家庭支援に格差があるように感じる。

制度をもっとアピールしてほしい。

母子家庭になったときのメンタルケアを充実してほしい。

2、児童扶養手当（140件 / 621件、22.5%）

5年後に児童扶養手当が減額になると聞いたが、減額は絶対にしないでほしい。

児童扶養手当の支給を毎月か2カ月に1度にしてほしい。

離婚して夫と一緒に生活している人もいる。しっかり調査してほしい。

2子以降の加算額を増額してほしい。

手当での支給を延長してほしい（20歳又は22歳まで）

所得制限を緩和してほしい。

生活のために働いているのに、働いた分だけ手当が減額されるのはおかしい。

適切な指導ができるよう、県はマニュアル等で市に指導してほしい。

3、児童扶養手当以外の母子福祉施策（117件 / 621件、18.8%）

安心して子どもを預けられない児童相談所は意味がない。

貸付資金について、身寄りがなく、保証人を頼むのが大変である。利用しやすくしてほしい。

貸付資金の結果がもっと早く出るようにしてほしい。

非課税世帯だけでなく、全ての母子家庭の医療費を無料にしてほしい。

夏休みや病気の時、子どもを一時的に預かってもらえる施設がほしい。

中学まではいろいろな免除制度がある。高校でも金銭的な援助があれば助かる。

自分の意見を聞こうとしない民生委員がいる。人選をきちっとしてほしい。

病気のため働けないが、生活保護も制限が厳しく対象にならないので困っている。

超未熟児への支援がほしい。

貸付制度の一層の充実と、保証人のいらぬ制度があればよい。

4、就職・仕事（73件 / 621件、11.8%）

育児休業を3年間取れるようにしてほしい。

正職員として働きたいが、子どもに手がかかることや病気になったときのことを考えると難しい。

臨時職員として働いているが、病気になったときのことが心配である。

資格や技能を身につけるときの経済的支援をしてほしい。

何の資格をとれば仕事に生かせるかわからない。仕事や資格の情報を流してもらえると助かる。

就職支援に力を入れるとのことだが、就職支援に力を入れて仕事についても、生活は安定しない。

どんな資格や技能を身につけたところで、企業は経験者を求めるため、役に立たない。

学校に行きたいが、その間の生活費が困る。

5、経済・家計（33件 / 621件、5.3%）

経済的に苦しいことが最も心配である。
働いても経済的に苦しい。子どもの将来や自分の老後が心配である。
国保の保険料の支払いがきつい。
子どもが高校生や大学生になったとき、金銭的なことが心配である。

6、住居（39件 / 621件、6.3%）

公営住宅の入居の拡充を図ってほしい。
母子家庭が安く入れる住宅を増やしてほしい。
公営住宅への入居と、安いアパート等の紹介を望む。
母子専用の住宅があれば助かる。
母子家庭の優先入居を望む。

7、保育園（33件 / 621件、5.3%）

保育所や児童クラブの充実が母子家庭には必要である。
保育料を無料にしてほしい。
子どもが病気の時の保育の充実が大切と思う。
土日、祝祭日も子どもを預かってほしい。
延長・夜間・休日、病児保育がまだまだ不十分。
保育園や定数を増やし、安心して預けられる環境を整えてほしい。
急に子どもを預けるときの、安い託児所をつくってほしい。

8、子どもの教育（15件 / 621件、2.4%）

仕事をしていると迎えに行けないので、放課後児童クラブを延長してほしい。
母子家庭だけでなく、働く母親が楽になればよい。中学校の給食がないことに困っている。
子どもの進学のお金が心配。平等に進学できる保障がほしい。

9、養育費（13件 / 621件、2.1%）

養育費を払ってもらえない。支払いを義務づける方法を確立してほしい。
父親から支払いを約束させる制度はできないか。

10、健康（15件 / 621件、2.4%）

自分が病気になったり死んだとき、子どもがどうなるのか心配。
体調を崩したときの生活費が心配。

11、その他（32件 / 621件、5.2%）

年金支給額を見直してほしい。
税の控除額の増額。
父子家庭と母子家庭の出会いの場をつくってほしい。

12、意見なし（26件 / 621件、4.2%）

私たちの声を聞いて（父子家庭）

1、行政の対応や要望（6件 / 68件、8.8%）

仕事のため、平日に福祉事務所に行く暇がなく、ちょっとした相談もできない。
形式的な支援でなく、個々のケースに合った支援が必要。
公的機関に離婚の相談に乗ってくれるところがあればよい。
就職支援、育児、結婚等の相談ができるようにしてほしい。

2、父子家庭への福祉対策（43件 / 68件、63.2%）

現行の母子福祉制度を父子家庭にも適用してほしい。
母子手当があるのに、父子手当がないのはおかしい。
母子家庭に比べて、父子家庭は税金面や補助が極端に厳しい。
医療や教材費への補助がほしい。

3、生活・家事（3件 / 68件、4.4%）

同居の母に家事をしてもらっているが、病気になったときが心配。
男性も子どもや家事のことで悩んでいるが、実際に相談はなかなかできない。

4、就職・仕事（4件 / 68件、5.9%）

事業主の理解がなく、父子家庭は仕事が限られる。
男性はパートというわけにはいかない。子どもの病気などで数日休むとくびになる。
収入が安定していないため、子どもの将来が不安である。

5、経済・家計（5件 / 68件、7.4%）

今の収入では子どもに食べさせるのが精一杯で、生活にゆとりがない。
父子家庭というだけで低利借金したい。

6、住居（1件 / 68件、1.5%）

公営住宅の優先入居をしてほしい。

7、子どもの教育（1件 / 68件、1.5%）

教育費が高すぎて困っている。

8、健康（1件 / 68件、1.5%）

自分が病気になったときや失業したときの生活費が心配。

9、その他（4件 / 68件、5.9%）

メンタルな部分で問題を共同できる仲間や場所づくりが必要。
収入のわりに健康保険が高いので、困っている。
再婚を希望する女性との見合いの場を設定してほしい。

3 「平成17年度高知県母子世帯等実態調査（母子世帯）」単純集計結果

地域別

区 分	回答数	構成比
計	1,286	100%
高知市	648	50.4%
安芸市・室戸市・安芸郡・香美郡	168	13.1%
南国市・土佐市・土佐郡・長岡郡・吾川郡	199	15.5%
須崎市・高岡郡	125	9.7%
四万十市・宿毛市・土佐清水市・幡多郡	146	11.4%

地域別

区 分	回答数	構成比
計	1,286	100%
高知市	648	50.4%
市（高知市除く）	318	24.7%
町村	320	24.9%

1. 世帯及び本人の状況

問1 調査日（H17.11.1）現在の年齢はおいくつですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,283	100%
1 20歳未満	2	0.2%
2 20歳～24歳	25	1.9%
3 25歳～29歳	80	6.2%
4 30歳～34歳	246	19.2%
5 35歳～39歳	320	24.9%
6 40歳～44歳	299	23.3%
7 45歳～49歳	199	15.5%
8 50歳～54歳	82	6.4%
9 55歳～59歳	22	1.7%
10 60歳以上	8	0.6%

問2 あなたを含め、世帯の人数は何人ですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,281	100%
1 2人	437	34.1%
2 3人	476	37.2%
3 4人	229	17.9%
4 5人	100	7.8%
5 6人	22	1.7%
6 7人	11	0.9%
7 8人以上	6	0.5%

問3 子ども(20歳未満)さんは何人ですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,275	100%
1 1人	676	53.0%
2 2人	457	35.8%
3 3人	115	9.0%
4 4人	21	1.6%
5 5人以上	6	0.5%

問4 子ども(20歳未満)さんの就学・就労などの状況は、どれですか。

第1子

区 分	回答数	構成比
計	1,153	100%
1 有職	70	6.1%
2 在学中	1038	90.0%
3 無職	45	3.9%

第1子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,037	100%
ア 幼稚園	18	1.7%
イ 保育所	157	15.1%
ウ 小学校	385	37.1%
エ 中学校	203	19.6%
オ 高校	187	18.0%
カ 短大	5	0.5%
キ 大学	29	2.8%
ク 専門学校	29	2.8%
ケ その他	24	2.3%

第2子

区 分	回答数	構成比
計	687	100%
1 有職	29	4.2%
2 在学中	637	92.7%
3 無職	21	3.1%

第2子副問1 (問4で2と答えた方に) 子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	633	100%
ア 幼稚園	12	1.9%
イ 保育所	89	14.1%
ウ 小学校	227	35.9%
エ 中学校	140	22.1%
オ 高校	117	18.5%
カ 短大	5	0.8%
キ 大学	11	1.7%
ク 専門学校	24	3.8%
ケ その他	8	1.3%

第3子

区 分	回答数	構成比
計	209	100%
1 有職	10	4.8%
2 在学中	189	90.4%
3 無職	10	4.8%

第3子副問1 (問4で2と答えた方に) 子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	189	100%
ア 幼稚園	3	1.6%
イ 保育所	30	15.9%
ウ 小学校	60	31.7%
エ 中学校	45	23.8%
オ 高校	36	19.0%
カ 短大	2	1.1%
キ 大学	3	1.6%
ク 専門学校	5	2.6%
ケ その他	5	2.6%

第4子

区 分	回答数	構成比
計	49	100%
1 有職	2	4.1%
2 在学中	43	87.8%
3 無職	4	8.2%

第4子副問1 (問4で2と答えた方に) 子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	43	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	12	27.9%
ウ 小学校	13	30.2%
エ 中学校	13	30.2%
オ 高校	4	9.3%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	1	2.3%
ケ その他	0	0.0%

第5子

区 分	回答数	構成比
計	12	100%
1 有職	0	0.0%
2 在学中	11	91.7%
3 無職	1	8.3%

第5子副問1 (問4で2と答えた方に) 子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	11	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	2	18.2%
ウ 小学校	4	36.4%
エ 中学校	4	36.4%
オ 高校	1	9.1%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	0	0.0%
ケ その他	0	0.0%

第6子

区 分	回答数	構成比
計	3	100%
1 有職	0	0.0%
2 在学中	3	100.0%
3 無職	0	0.0%

第6子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	3	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	0	0.0%
ウ 小学校	3	100.0%
エ 中学校	0	0.0%
オ 高校	0	0.0%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	0	0.0%
ケ その他	0	0.0%

問5 世帯の構成は、次のうちどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,278	100%
1 自分と子どもだけの世帯	964	75.4%
2 三世代世帯	263	20.6%
3 その他の世帯	51	4.0%

問5副問1 (問5で2と答えた方に)三世代世帯で、どなたと同居していますか。

区 分	回答数	構成比
計	265	100%
ア あなたの両親と同居	251	94.7%
イ 前夫の両親と同居	14	5.3%

問6 1時間以内で行き来できる地域に親、別居の子ども、兄弟、親族がいますか(いくつでも)

区 分	回答数	構成比
計	1,916	100%
1 別居の子ども	86	4.5%
2 自分の親、兄弟	970	50.6%
3 その他の自分の親族	458	23.9%
4 夫の親、兄弟、親族	271	14.1%
5 その他	19	1.0%
6 誰もいない	112	5.8%

問7 母子世帯になられた当時の満年齢はどれですか(1つだけ)

区 分	回答数	構成比
計	1,281	100%
1 24歳以下	137	10.7%
2 25歳~29歳	303	23.7%
3 30歳~34歳	377	29.4%
4 35歳~39歳	260	20.3%
5 40歳~44歳	132	10.3%
6 45歳~49歳	49	3.8%
7 50歳~54歳	18	1.4%
8 55歳~59歳	4	0.3%
9 60歳以上	1	0.1%

問8 母子世帯になられた原因は何ですか(1つだけ)

区 分	回答数	構成比
計	1,280	100%
1 病死	75	5.9%
2 交通事故死	10	0.8%
3 その他の事故死	12	0.9%
4 離婚	1069	83.5%
5 遺棄・行方不明	7	0.5%
6 未婚の母	78	6.1%
7 その他	29	2.3%

2 経済の状況

問9 あなたの家庭の収入はどれですか（主要なもの2つ以内）

区 分	回答数	構成比
計	1,852	100%
1 あなたの勤労収入	1,110	59.9%
2 子どもの勤労収入	28	1.5%
3 同居の親族の収入	94	5.1%
4 生活保護費	119	6.4%
5 年金・手当	387	20.9%
6 財産収入	12	0.6%
7 その他	102	5.5%

問10 あなたの世帯の平成16年の年間総収入（生活保護費、児童扶養手当、就労収入、養育費、親からの仕送り等を含んだすべての収入）及び、あなたが働いて得た年間就労収入（税金・社会保険控除前）について、あてはまるものはどれですか。

年間総収入

区 分	回答数	構成比
計	1,204	100%
1 収入なし	48	4.0%
2 50万円未満	78	6.5%
3 50万円～100万円未満	149	12.4%
4 100万円～150万円未満	246	20.4%
5 150万円～200万円未満	212	17.6%
6 200万円～250万円未満	165	13.7%
7 250万円～300万円未満	106	8.8%
8 300万円～350万円未満	58	4.8%
9 350万円～400万円未満	50	4.2%
10 400万円～500万円未満	38	3.2%
11 500万円～600万円未満	21	1.7%
12 600万円以上	33	2.7%

年間就労収入

区 分	回答数	構成比
計	1,047	100%
1 収入なし	85	8.1%
2 50万円未満	77	7.4%
3 50万円～100万円未満	218	20.8%
4 100万円～150万円未満	208	19.9%
5 150万円～200万円未満	159	15.2%
6 200万円～250万円未満	95	9.1%
7 250万円～300万円未満	62	5.9%
8 300万円～350万円未満	47	4.5%
9 350万円～400万円未満	25	2.4%
10 400万円～500万円未満	32	3.1%
11 500万円～600万円未満	20	1.9%
12 600万円以上	19	1.8%

問1-1 あなたの家計の状態はいかがですか（1つだけ）。

区 分	回答数	構成比
計	1,263	100%
1 余裕がある	10	0.8%
2 やや余裕がある	12	1.0%
3 普通	188	14.9%
4 やや苦しい	496	39.3%
5 とても苦しい	557	44.1%

問1-2 あなたが受けている年金及び手当は、どれですか（いくつでも）。

区 分	回答数	構成比
計	1,741	100%
1 母子年金・遺族基礎年金	51	2.9%
2 遺族年金・遺族厚生年金	64	3.7%
3 恩給扶助料	0	0.0%
4 障害年金・障害基礎年金	5	0.3%
5 児童手当	520	29.9%
6 児童扶養手当	872	50.1%
7 特別児童手当	44	2.5%
8 その他	28	1.6%
9 受けていない	157	9.0%

問 1 3 【離婚された母子世帯の方に】子どもの父親から養育費は受け取っていますか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,106	100%
1 現在も受け取っている	181	16.4%
2 受け取ったことがある	149	13.5%
3 受け取ったことがない	764	69.1%
4 その他	12	1.1%

3 住宅の状況

問 1 4 あなたの現在のお住まいはどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,275	100%
1 持家（一戸建て）	267	20.9%
2 持家（マンション）	30	2.4%
3 公営住宅・母子生活支援施設（母子寮）	187	14.7%
4 民間の借家・マンション・アパート	456	35.8%
5 社宅	9	0.7%
6 親の家に同居	239	18.7%
7 親族宅に同居	14	1.1%
8 その他	73	5.7%

問 1 5 住まいに関することで困っていること（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	1,695	100%
1 家が狭い	278	16.4%
2 建物が古い	345	20.4%
3 家賃・ローンの支払	366	21.6%
4 通勤に不便	59	3.5%
5 通園・通学に遠い	72	4.2%
6 日当たりがよくない	99	5.8%
7 生活環境がよくない	60	3.5%
8 その他	52	3.1%
9 特にない	364	21.5%

問16 あなたが母子世帯になる前と、なってからの仕事について（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,269	100%
1 母子世帯となる前と同じ仕事をしている	440	34.7%
2 母子世帯になってから仕事を変えた	431	34.0%
3 母子世帯になる前は無職だったが、今は仕事を持っている	259	20.4%
4 母子世帯になる前は仕事を持っていたが、今は無職である	78	6.1%
5 母子世帯になる前も、今も無職である	61	4.8%

問16副問1 （問16で2と答えた方に）母子世帯になってから仕事を変えた理由。

区 分	回答数	構成比
計	429	100%
ア 子どもの養育のため	176	41.0%
イ 仕事がしづらくなったため	51	11.9%
ウ 住む場所を変えたため	110	25.6%
エ その他	92	21.4%

問17 あなたの現在の仕事について、該当するものをいくつでも。

区 分	回答数	構成比
計	1,310	100%
1 勤めに出ている（勤務先1ヶ所）	932	71.1%
2 勤めに出ている（勤務先2ヶ所）	79	6.0%
3 自営業	80	6.1%
4 内職	32	2.4%
5 その他	38	2.9%
6 無職	149	11.4%

問18 【勤めに出ている方に】（収入の最も多い仕事について）

A 勤務先での身分を教えてください（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,030	100%
1 正社員・正職員（常勤）	510	49.5%
2 臨時職員	96	9.3%
3 パートタイマー	365	35.4%
4 その他	59	5.7%

B あなたの仕事の内容は、次のうちどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,071	100%
1 専門職（教員、保育士、看護師、栄養士、介護福祉士等）	203	19.0%
2 事務職	247	23.1%
3 飲食店員	57	5.3%
4 販売	91	8.5%
5 接客サービス	119	11.1%
6 保険の外交等セールス	35	3.3%
7 調理師・調理員	39	3.6%
8 理美容師等	16	1.5%
9 工員・作業員	68	6.3%
10 寮母・ホームヘルパー	52	4.9%
11 農林水産業従事	10	0.9%
12 その他	134	12.5%

C その仕事に就いた経路はどのようなものですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,061	100%
1 ハローワーク等の公共機関の紹介	215	20.3%
2 民間職業斡旋会社の紹介	0	0.0%
3 親や親族などの紹介	97	9.1%
4 知人などの紹介	327	30.8%
5 求人情報誌で見つけた	124	11.7%
6 新聞、チラシで見つけた	99	9.3%
7 人材派遣会社からの派遣	16	1.5%
8 卒業した学校等の紹介	59	5.6%
9 その他	124	11.7%

問19 【自営業の方に】自営業の内容はどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	95	100%
1 製造業	4	4.2%
2 販売	24	25.3%
3 飲食・喫茶店	23	24.2%
4 理美容院	11	11.6%
5 茶・華・書道教室	2	2.1%
6 アパート経営	1	1.1%
7 和洋裁・織物	2	2.1%
8 農林水産業	9	9.5%
9 その他	19	20.0%

問20 【仕事をお持ちの方全員に】

A 1日の勤務時間（労働時間）は平均どれくらいですか（1つだけ）

区 分		回答数	構成比
計		1,100	100%
1	5時間未満	122	11.1%
2	5時間～6時間未満	101	9.2%
3	6時間～7時間未満	129	11.7%
4	7時間～8時間未満	261	23.7%
5	8時間～9時間未満	337	30.6%
6	9時間～10時間未満	75	6.8%
7	10時間～11時間未満	41	3.7%
8	11時間以上	34	3.1%

B 帰宅時間（自営業の方は終業する時間）は、何時ごろですか（1つだけ）

区 分		回答数	構成比
計		1,062	100%
1	午後6時以前	420	39.5%
2	午後6時～午後8時までの間	393	37.0%
3	午後8時～午後10時までの間	57	5.4%
4	午後10時以降	59	5.6%
5	交代制勤務などで一定しない	133	12.5%

C 現在の仕事についての悩みや不満があればお聞かせください（2つまで）

区 分		回答数	構成比
計		1,697	100%
1	収入が少ない	683	40.2%
2	勤務時間が長い	113	6.7%
3	休みがとりにくい	243	14.3%
4	仕事がつつい	122	7.2%
5	仕事が難しい	51	3.0%
6	仕事がつまらない	18	1.1%
7	人間関係がうまくいかない	52	3.1%
8	身分が不安定	141	8.3%
9	資格が生かせない	18	1.1%
10	勤め先が遠い	79	4.7%
11	その他	69	4.1%
12	悩みや不満はない	108	6.4%

D 現在の仕事をこれから先も続けたいですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,097	100%
1 続けたい	658	60.0%
2 仕事の内容（職業の種類）を変えたい	100	9.1%
3 勤め先を変わりたい	128	11.7%
4 常用雇用の仕事に変わりたい	134	12.2%
5 パートに仕事に変わりたい	9	0.8%
6 仕事をやめたい（無職になりたい）	11	1.0%
7 その他	57	5.2%

問21 【無職の方におたずねします】

A 現在働いていない主な理由は、次のうちどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	175	100%
1 希望する職や条件が合う仕事がない	54	30.9%
2 病気やけがで働けない	55	31.4%
3 家事や子どもの世話をしてくれる人がいない	20	11.4%
4 病気の家族の世話や介護をしてくれる人がいない	8	4.6%
5 働かなくても経済的に困らない	3	1.7%
6 技能・技術の勉強中	19	10.9%
7 その他	16	9.1%

B

B あなたは今後、仕事に就きたいと思いませんか。

区 分	回答数	構成比
計	188	100%
1 今すぐに仕事をしたいと思う	76	40.4%
2 今は働けないが、そのうち仕事をしたい	91	48.4%
3 仕事をしたいとは思わない	3	1.6%
4 仕事をする事ができない	18	9.6%

C 【Bで、2と答えた方に】どんな状況になれば仕事をしたいと思いませんか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	98	100%
1 希望に合った仕事が見つかる	16	16.3%
2 子どもの保育にめどがつく	10	10.2%
3 子どもが小学校に入学する	3	3.1%
4 子どもの健康が回復	1	1.0%
5 他の家族の世話・介護が落ち着く	7	7.1%
6 自分の健康が回復	41	41.8%
7 職業訓練や学校等の修了・卒業	5	5.1%
8 勉強中の資格・技術の取得	9	9.2%
9 その他	6	6.1%

D 【Bで、1・2と答えた方に】仕事を探すときに重視することを教えてください（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	308	100%
1 収入	80	26.0%
2 雇用保険・厚生年金	18	5.8%
3 勤務時間	52	16.9%
4 土日が休み	50	16.2%
5 休暇がとりやすい	10	3.2%
6 急用などの際に時間の融通がきく	36	11.7%
7 通勤時間	14	4.5%
8 身分の安定	5	1.6%
9 経験や能力を生かせる	8	2.6%
10 資格や技術を生かせる	16	5.2%
11 技術などが身に付く	4	1.3%
12 仕事の内容が簡単である	7	2.3%
13 在宅でできる	6	1.9%
14 その他	2	0.6%

問22 あなたは、今後、どのような資格や技能を身につけたいですか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	1,708	100%
1 栄養士・調理師	93	5.4%
2 看護師・保健師	58	3.4%
3 介護福祉士・ヘルパー	271	15.9%
4 保健士・教員	29	1.7%
5 理美容師	17	1.0%
6 和洋裁・着付け	45	2.6%
7 医療事務・歯科衛生士	101	5.9%
8 ワープロ・パソコン	417	24.4%
9 簿記・経理事務	119	7.0%
10 語学	115	6.7%
11 自動車運転免許	55	3.2%
12 その他	84	4.9%
13 特になし	304	17.8%

問23 仕事に関して、特にどのような支援を望んでいますか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	1,829	100%
1 仕事の紹介	291	15.9%
2 技術・資格取得の支援	485	26.5%
3 職業訓練の機会の充実	97	5.3%
4 訓練受講の際の経済的支援	330	18.0%
5 仕事に関する相談窓口の充実	144	7.9%
6 ホームヘルパー等の派遣	17	0.9%
7 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）の整備	141	7.7%
8 延長・夜間・休日保育の充実	163	8.9%
9 病時保育の充実	123	6.7%
10 その他	38	2.1%

5 健康・医療の状況

問24 あなたの健康状態はいかがですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,275	100%
1 健康	558	43.8%
2 病気というわけではないが、過労気味	471	36.9%
3 身体が弱くて、病気がち	59	4.6%
4 通院中	153	12.0%
5 入院中	6	0.5%
6 その他	28	2.2%

問25 あなたやあなたの子どもが病気の時、主にどなたに世話をしてもらっているか（1つだけ）

あなたが病気の時

区 分	回答数	構成比
計	1,269	100%
1 子ども	297	23.4%
2 同居の親族	304	24.0%
3 別居の親族	303	23.9%
4 近所の人・友人	28	2.2%
5 お手伝いさん	1	0.1%
6 その他の人	10	0.8%
7 世話をする人はいない	326	25.7%

子どもさんが病気の時

区 分	回答数	構成比
計	1,269	100%
1 あなた	960	75.7%
2 他の子ども	13	1.0%
3 同居の親族	131	10.3%
4 別居の親族	134	10.6%
5 近所の人・友人	3	0.2%
6 お手伝いさん	1	0.1%
7 その他の人	5	0.4%
8 世話をする人はいない	22	1.7%

6 子どもの養育・教育の状況

問26 【小学校入学前の子どもさんがいらっしゃる方で仕事をしている方に】

A あなたが仕事をしている間、どなたが子どもさんを養育していますか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	406	100%
1 あなた	21	5.2%
2 同居の親族	61	15.0%
3 別居の親族	60	14.8%
4 子どもだけでいる	14	3.4%
5 保育所・幼稚園等の保育施設	238	58.6%
6 近所の人	0	0.0%
7 友人・知人	1	0.2%
8 特に決まっていない	3	0.7%
9 その他	8	2.0%

B 保育所への入所を申請されましたか。

区 分	回答数	構成比
計	270	100%
1 申請した	242	89.6%
2 申請しなかった	28	10.4%

C 【Bで、1と答えた方に】保育所に入所できましたか。

区 分	回答数	構成比
計	237	100%
1 入所できた	221	93.2%
2 入所できなかった	16	6.8%

問27 【小学校の子どもさんがいらっしゃる方に】子どもさんのことで気がかりなことは何ですか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	992	100%
1 身の回りの世話	45	4.5%
2 しつけ	171	17.2%
3 勉強・学校の成績	134	13.5%
4 非行化・学校でのいじめ	116	11.7%
5 家族の団らん・会話	109	11.0%
6 進学・就職	125	12.6%
7 友人・異性関係	62	6.3%
8 病気・けが・障害	156	15.7%
9 その他	26	2.6%
10 特にない	48	4.8%

7 制度の利用状況

問28 あなたは、次の制度や機関を利用したことがありますか。制度の区分ごとに、利用状況を記入して下さい（それぞれ1つだけ）

母子・寡婦福祉資金貸付制度

区 分	回答数	構成比
計	1,167	100%
1 利用している、したことがある	108	9.3%
2 制度を知らなかった	583	50.0%
3 利用・受給資格がない	79	6.8%
4 制度を知っているが必要がなかった	397	34.0%

母子家庭医療費助成事業

区 分	回答数	構成比
計	1,193	100%
1 利用している、したことがある	848	71.1%
2 制度を知らなかった	129	10.8%
3 利用・受給資格がない	147	12.3%
4 制度を知っているが必要がなかった	69	5.8%

各種奨学金

区 分	回答数	構成比
計	1,152	100%
1 利用している、したことがある	164	14.2%
2 制度を知らなかった	265	23.0%
3 利用・受給資格がない	153	13.3%
4 制度を知っているが必要がなかった	570	49.5%

児童扶養手当

区 分	回答数	構成比
計	1,224	100%
1 利用している、したことがある	1009	82.4%
2 制度を知らなかった	43	3.5%
3 利用・受給資格がない	127	10.4%
4 制度を知っているが必要がなかった	45	3.7%

母子自立支援員（母子相談員）

区 分	回答数	構成比
計	1,152	100%
1 利用している、したことがある	42	3.6%
2 制度を知らなかった	717	62.2%
3 利用・受給資格がない	28	2.4%
4 制度を知っているが必要がなかった	365	31.7%

女性相談所

区 分	回答数	構成比
計	1,146	100%
1 利用している、したことがある	56	4.9%
2 制度を知らなかった	515	44.9%
3 利用・受給資格がない	25	2.2%
4 制度を知っているが必要がなかった	550	48.0%

母子家庭等就業・自立支援センター

区 分	回答数	構成比
計	1,144	100%
1 利用している、したことがある	66	5.8%
2 制度を知らなかった	633	55.3%
3 利用・受給資格がない	34	3.0%
4 制度を知っているが必要がなかった	411	35.9%

母子家庭自立支援給付金

区 分	回答数	構成比
計	1,148	100%
1 利用している、したことがある	37	3.2%
2 制度を知らなかった	771	67.2%
3 利用・受給資格がない	34	3.0%
4 制度を知っているが必要がなかった	306	26.7%

母子生活支援施設（母子寮）

区 分	回答数	構成比
計	1,146	100%
1 利用している、したことがある	14	1.2%
2 制度を知らなかった	392	34.2%
3 利用・受給資格がない	34	3.0%
4 制度を知っているが必要がなかった	706	61.6%

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

区 分	回答数	構成比
計	1,147	100%
1 利用している、したことがある	0	0.0%
2 制度を知らなかった	898	78.3%
3 利用・受給資格がない	20	1.7%
4 制度を知っているが必要がなかった	229	20.0%

子育て短期支援事業（ショートステイ）

区 分	回答数	構成比
計	1,148	100%
1 利用している、したことがある	20	1.7%
2 制度を知らなかった	832	72.5%
3 利用・受給資格がない	20	1.7%
4 制度を知っているが必要がなかった	276	24.0%

児童相談所

区 分	回答数	構成比
計	1,147	100%
1 利用している、したことがある	78	6.8%
2 制度を知らなかった	283	24.7%
3 利用・受給資格がない	33	2.9%
4 制度を知っているが必要がなかった	753	65.6%

福祉保健所 福祉事務所

区 分	回答数	構成比
計	1,144	100%
1 利用している、したことがある	149	13.0%
2 制度を知らなかった	423	37.0%
3 利用・受給資格がない	42	3.7%
4 制度を知っているが必要がなかった	530	46.3%

民生委員 児童委員

区 分	回答数	構成比
計	1,151	100%
1 利用している、したことがある	172	14.9%
2 制度を知らなかった	253	22.0%
3 利用・受給資格がない	35	3.0%
4 制度を知っているが必要がなかった	691	60.0%

問29 【問28で、1又は3、4と答えた方に】あなたは、それらの制度や機関をどのようにして知りましたか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	1,854	100%
1 家族・親族	186	10.0%
2 知人・友人	412	22.2%
3 広報紙	283	15.3%
4 民生委員・児童委員	35	1.9%
5 県・市町村役場	611	33.0%
6 母子自立支援員	8	0.4%
7 母子寡婦団体	3	0.2%
8 各種パンフレット・チラシ	194	10.5%
9 新聞	29	1.6%
10 テレビ・ラジオ	31	1.7%
11 インターネット	16	0.9%
12 その他	46	2.5%

問30 あなたは、母子福祉団体である青蘭会に入会していますか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	1,259	100%
1 入会している	24	1.9%
2 入会していない	1235	98.1%

問30副問1 (問30で2と答えた方に)入会していない理由は何ですか。

区 分	回答数	構成比
計	1,224	100%
ア 青蘭会を知らない	1063	86.8%
イ 入り方がわからない	30	2.5%
ウ 入会したくない	76	6.2%
エ その他	55	4.5%

8 その他

問31 あなたが現在悩んでいることは何ですか(3つまで)

区 分	回答数	構成比
計	3,236	100%
1 生活費	880	27.2%
2 住宅	222	6.9%
3 仕事	456	14.1%
4 自分の健康	244	7.5%
5 子どものこと	594	18.4%
6 家事	27	0.8%
7 再婚	51	1.6%
8 近所・親族のつきあい	34	1.1%
9 自分の老後	354	10.9%
10 借金・ローンの返済	294	9.1%
11 相談相手がない	28	0.9%
12 その他	52	1.6%

問32 あなたが困ったときの相談相手はどなたでしょうか(2つまで)

区 分	回答数	構成比
計	2,011	100%
1 家族・親族	990	49.2%
2 職場の同僚・友人	758	37.7%
3 近所の人	27	1.3%
4 母子自立支援員(母子相談員)	2	0.1%
5 民生委員・児童委員	10	0.5%
6 公的機関(県・市町村役場、福祉事務所、母子家庭等就業・自立支援センター等)	43	2.1%
7 その他	57	2.8%
8 相談相手がない	103	5.1%
9 相談相手はいらない	21	1.0%

問33 あなたは、母子世帯のためにどのようなことをしてほしいと望みますか(3つまで)

区 分	回答数	構成比
計	3,014	100%
1 就職支援・職業訓練の充実	547	18.1%
2 年金・手当の増額	864	28.7%
3 保育所の長時間保育や放課後児童クラブ(学童保育)などの充実	289	9.6%
4 母子・寡婦福祉資金貸付金の充実	297	9.9%
5 育児・結婚・心配ごと等の相談事業の充実	60	2.0%
6 公営住宅への入居の拡充	465	15.4%
7 養育費の確保への支援	393	13.0%
8 その他	52	1.7%
9 特になし	47	1.6%

4 「平成17年度高知県母子世帯等実態調査（父子世帯）」単純集計結果

地域別

区 分	回答数	構成比
計	217	100%
高知市	93	42.9%
安芸市・室戸市・安芸郡・香美郡	31	14.3%
南国市・土佐市・土佐郡・長岡郡・吾川郡	37	17.1%
須崎市・高岡郡	29	13.4%
四万十市・宿毛市・土佐清水市・幡多郡	27	12.4%

地域別

区 分	回答数	構成比
計	217	100%
高知市	93	42.9%
市（高知市除く）	57	26.3%
町村	67	30.9%

1. 世帯及び本人の状況

問1 調査日（H17.11.1）現在の年齢はおいくつですか。

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 20歳未満	0	0.0%
2 20歳～24歳	3	1.4%
3 25歳～29歳	10	4.7%
4 30歳～34歳	30	14.0%
5 35歳～39歳	43	20.1%
6 40歳～44歳	46	21.5%
7 45歳～49歳	37	17.3%
8 50歳～54歳	31	14.5%
9 55歳～59歳	11	5.1%
10 60歳以上	3	1.4%

問2 あなたを含め、世帯の人数は何人ですか。

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 2人	49	22.9%
2 3人	61	28.5%
3 4人	58	27.1%
4 5人	28	13.1%
5 6人	7	3.3%
6 7人	7	3.3%
7 8人以上	4	1.9%

問3 子ども(20歳未満)さんは何人ですか。

区 分	回答数	構成比
計	213	100%
1 1人	112	52.6%
2 2人	75	35.2%
3 3人	22	10.3%
4 4人	3	1.4%
5 5人以上	1	0.5%

問4 子ども(20歳未満)さんの就学・就労などの状況は、どれですか。

第1子

区 分	回答数	構成比
計	193	100%
1 有職	15	7.8%
2 在学中	169	87.6%
3 無職	9	4.7%

第1子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	168	100%
ア 幼稚園	6	3.6%
イ 保育所	19	11.3%
ウ 小学校	72	42.9%
エ 中学校	32	19.0%
オ 高校	27	16.1%
カ 短大	2	1.2%
キ 大学	7	4.2%
ク 専門学校	2	1.2%
ケ その他	1	0.6%

第2子

区 分	回答数	構成比
計	110	100%
1 有職	11	10.0%
2 在学中	94	85.5%
3 無職	5	4.5%

第2子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	95	100%
ア 幼稚園	3	3.2%
イ 保育所	14	14.7%
ウ 小学校	41	43.2%
エ 中学校	16	16.8%
オ 高校	18	18.9%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	2	2.1%
ク 専門学校	0	0.0%
ケ その他	1	1.1%

第3子

区 分	回答数	構成比
計	45	100%
1 有職	1	2.2%
2 在学中	41	91.1%
3 無職	3	6.7%

第3子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	41	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	6	14.6%
ウ 小学校	9	22.0%
エ 中学校	13	31.7%
オ 高校	10	24.4%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	1	2.4%
ク 専門学校	1	2.4%
ケ その他	1	2.4%

第4子

区 分	回答数	構成比
計	10	100%
1 有職	0	0.0%
2 在学中	9	90.0%
3 無職	1	10.0%

第4子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	9	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	0	0.0%
ウ 小学校	2	22.2%
エ 中学校	2	22.2%
オ 高校	3	33.3%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	2	22.2%
ケ その他	0	0.0%

第5子

区 分	回答数	構成比
計	2	100%
1 有職	0	0.0%
2 在学中	2	100.0%
3 無職	0	0.0%

第5子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	2	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	0	0.0%
ウ 小学校	1	50.0%
エ 中学校	0	0.0%
オ 高校	1	50.0%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	0	0.0%
ケ その他	0	0.0%

第6子

区 分	回答数	構成比
計	3	100%
1 有職	0	0.0%
2 在学中	3	100.0%
3 無職	0	0.0%

第6子副問1 (問4で2と答えた方に)子ども(20歳未満)さんの在学中の学校等はどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	2	100%
ア 幼稚園	0	0.0%
イ 保育所	0	0.0%
ウ 小学校	2	100.0%
エ 中学校	0	0.0%
オ 高校	0	0.0%
カ 短大	0	0.0%
キ 大学	0	0.0%
ク 専門学校	0	0.0%
ケ その他	0	0.0%

問5 世帯の構成は、次のうちどれですか。

区 分	回答数	構成比
計	213	100%
1 自分と子どもだけの世帯	104	48.8%
2 三世帯世帯	94	44.1%
3 その他の世帯	15	7.0%

問5副問1 (問5で2と答えた方に)三世帯世帯で、どなたと同居していますか。

区 分	回答数	構成比
計	94	100%
ア あなたの両親と同居	90	95.7%
イ 前妻の両親と同居	4	4.3%

問6 1時間以内で行き来できる地域に親、別居の子ども、兄弟、親族がいますか(いくつでも)

区 分	回答数	構成比
計	330	100%
1 別居の子ども	24	7.3%
2 自分の親、兄弟	141	42.7%
3 その他の自分の親族	91	27.6%
4 妻の親、兄弟、親族	50	15.2%
5 その他	3	0.9%
6 誰もいない	21	6.4%

問7 父子世帯になられた当時の満年齢はどれですか(1つだけ)

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 24歳以下	10	4.7%
2 25歳～29歳	45	21.0%
3 30歳～34歳	48	22.4%
4 35歳～39歳	49	22.9%
5 40歳～44歳	29	13.6%
6 45歳～49歳	17	7.9%
7 50歳～54歳	13	6.1%
8 55歳～59歳	3	1.4%
9 60歳以上	0	0.0%

問8 父子世帯になられた原因は何ですか(1つだけ)

区 分	回答数	構成比
計	213	100%
1 病死	24	11.3%
2 交通事故死	1	0.5%
3 その他の事故死	1	0.5%
4 離婚	178	83.6%
5 遺棄・行方不明	1	0.5%
6 その他	8	3.8%

2 経済の状況

問9 あなたの家庭の収入はどれですか（主要なもの2つ以内）

区 分	回答数	構成比
計	277	100%
1 あなたの勤労収入	195	70.4%
2 子どもの勤労収入	11	4.0%
3 同居の親族の収入	34	12.3%
4 生活保護費	6	2.2%
5 年金・手当	19	6.9%
6 財産収入	2	0.7%
7 その他	10	3.6%

問10 あなたの世帯の平成16年の年間総収入（生活保護費、就労収入、養育費、親からの仕送り等を含んだすべての収入）及び、あなたが働いて得た年間就労収入（税金・社会保険控除前）について、あてはまるものはどれですか。

年間総収入

区 分	回答数	構成比
計	200	100%
1 収入なし	9	4.5%
2 50万円未満	7	3.5%
3 50万円～100万円未満	13	6.5%
4 100万円～150万円未満	6	3.0%
5 150万円～200万円未満	20	10.0%
6 200万円～250万円未満	19	9.5%
7 250万円～300万円未満	31	15.5%
8 300万円～350万円未満	22	11.0%
9 350万円～400万円未満	25	12.5%
10 400万円～500万円未満	15	7.5%
11 500万円～600万円未満	11	5.5%
12 600万円以上	22	11.0%

年間就労収入

区 分	回答数	構成比
計	158	100%
1 収入なし	7	4.4%
2 50万円未満	4	2.5%
3 50万円～100万円未満	9	5.7%
4 100万円～150万円未満	9	5.7%
5 150万円～200万円未満	18	11.4%
6 200万円～250万円未満	13	8.2%
7 250万円～300万円未満	19	12.0%
8 300万円～350万円未満	28	17.7%
9 350万円～400万円未満	13	8.2%
10 400万円～500万円未満	14	8.9%
11 500万円～600万円未満	9	5.7%
12 600万円以上	15	9.5%

問11 あなたの家計の状態はいかがですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 余裕がある	3	1.4%
2 やや余裕がある	4	1.9%
3 普通	40	18.7%
4 やや苦しい	80	37.4%
5 とても苦しい	87	40.7%

3 住宅の状況

問12 あなたの現在のお住まいはどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 持家（一戸建て）	89	41.6%
2 持家（マンション）	6	2.8%
3 公営住宅	18	8.4%
4 民間の借家・マンション・アパート	43	20.1%
5 社宅	6	2.8%
6 親の家に同居	48	22.4%
7 親族宅に同居	2	0.9%
8 その他	2	0.9%

問13 住まいに関することで困っていること（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	287	100%
1 家が狭い	38	13.2%
2 建物が古い	62	21.6%
3 家賃・ローンの支払	63	22.0%
4 通勤に不便	10	3.5%
5 通園・通学に遠い	15	5.2%
6 日当たりがよくない	17	5.9%
7 生活環境がよくない	5	1.7%
8 その他	2	0.7%
9 特にない	75	26.1%

4 職業の状況

問14 あなたが父子世帯になる前と、なってからの仕事について（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	214	100%
1 父子世帯となる前と同じ仕事をしている	143	66.8%
2 父子世帯になってから仕事を変えた	55	25.7%
3 父子世帯になる前は無職だったが、今は仕事を持っている	3	1.4%
4 父子世帯になる前は仕事を持っていたが、今は無職である	13	6.1%
5 父子世帯になる前も、今も無職である	0	0.0%

問14副問1 （問14で2と答えた方に）父子世帯になってから仕事を変えた理由。

区 分	回答数	構成比
計	56	100%
ア 子どもの養育のため	21	37.5%
イ 仕事がしづらくなったため	8	14.3%
ウ 住む場所を変えたため	10	17.9%
エ その他	17	30.4%

問15 【仕事をお持ちの方に】

A あなたの現在の仕事の勤労形態はどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	200	100%
1 自営業	45	22.5%
2 家業を手伝っている	9	4.5%
3 常用雇用者	121	60.5%
4 臨時雇用者（パート・日雇いを含む）	17	8.5%
5 内職	1	0.5%
6 その他	7	3.5%

B あなたの仕事の内容は、次のうちどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	200	100%
1 農業・林業	8	4.0%
2 漁業	3	1.5%
3 公務員・教員	18	9.0%
4 専門技術職（医師・研究員・技術者等）	18	9.0%
5 運輸・通信（運転手、車掌等）	23	11.5%
6 事務	6	3.0%
7 販売	22	11.0%
8 サービス業（理美容店・飲食店等）	15	7.5%
9 技能工・生産工（工員・大工・職人等）	56	28.0%
10 家での仕事（和洋裁・写植・トレース等）	1	0.5%
11 その他	30	15.0%

C その仕事に就いた経路はどのようなものですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	193	100%
1 ハローワーク等の公共機関の紹介	24	12.4%
2 民間職業斡旋会社の紹介	1	0.5%
3 親や親族などの紹介	40	20.7%
4 知人などの紹介	62	32.1%
5 求人情報誌で見つけた	9	4.7%
6 新聞、チラシで見つけた	4	2.1%
7 人材派遣会社からの派遣	1	0.5%
8 卒業した学校等の紹介	16	8.3%
9 その他	36	18.7%

D 1日の勤務時間（労働時間）は平均どれくらいですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	199	100%
1 5時間未満	4	2.0%
2 5時間～6時間未満	7	3.5%
3 6時間～7時間未満	6	3.0%
4 7時間～8時間未満	38	19.1%
5 8時間～9時間未満	87	43.7%
6 9時間～10時間未満	21	10.6%
7 10時間～11時間未満	15	7.5%
8 11時間以上	21	10.6%

E 帰宅時間（自営業の方は終業する時間）は、何時ごろですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	197	100%
1 午後6時以前	45	22.8%
2 午後6時～午後8時までの間	101	51.3%
3 午後8時～午後10時までの間	15	7.6%
4 午後10時以降	11	5.6%
5 交代制勤務などで一定しない	25	12.7%

問16 父子世帯になって、仕事の上で困ったことはないですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	203	100%
1 残業ができない	30	14.8%
2 子どもの病気で休むことがある	73	36.0%
3 その他	37	18.2%
4 特に困ったことはない	63	31.0%

問17 【無職の方におたずねします】

A 現在働いていない主な理由は、次のうちどれですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	23	100%
1 希望する職や条件が合う仕事がない	7	30.4%
2 病気やけがで働けない	11	47.8%
3 家事や子どもの世話をしてくれる人がいない	1	4.3%
4 病気の家族の世話や介護をしてくれる人がいない	0	0.0%
5 働かなくても経済的に困らない	0	0.0%
6 技能・技術の勉強中	0	0.0%
7 その他	4	17.4%

B あなたは今後、仕事に就きたいと思いますか。

区 分	回答数	構成比
計	23	100%
1 今すぐに仕事をしたいと思う	12	52.2%
2 今は働けないが、そのうち仕事をしたい	9	39.1%
3 仕事をしたいとは思わない	0	0.0%
4 仕事をすることができない	2	8.7%
5 わからない	0	0.0%

C 【Bで、2と答えた方に】どんな状況になれば仕事をしたいと思いますか（1つだけ）。

区 分	回答数	構成比
計	10	100%
1 希望に合った仕事が見つかる	2	20.0%
2 子どもの保育にめどがつく	0	0.0%
3 子どもが小学校に入学する	1	10.0%
4 子どもの健康が回復	0	0.0%
5 他の家族の世話・介護が落ち着く	0	0.0%
6 自分の健康が回復	6	60.0%
7 職業訓練や学校等の修了・卒業	0	0.0%
8 勉強中の資格・技術の取得	0	0.0%
9 その他	1	10.0%

D 【Bで、1・2と答えた方に】仕事を探すときに重視することを教えてください（2つまで）。

区 分	回答数	構成比
計	31	100%
1 収入	11	35.5%
2 雇用保険・厚生年金	6	19.4%
3 勤務時間	4	12.9%
4 土日が休み	1	3.2%
5 休暇がとりやすい	1	3.2%
6 急用などの際に時間の融通がきく	4	12.9%
7 通勤時間	0	0.0%
8 身分の安定	1	3.2%
9 経験や能力を生かせる	2	6.5%
10 資格や技術を生かせる	0	0.0%
11 技術などが身に付く	1	3.2%
12 仕事の内容が簡単である	0	0.0%
13 在宅でできる	0	0.0%
14 その他	0	0.0%

問18 仕事に関して、特にどのような支援を望んでいますか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	202	100%
1 仕事の紹介	30	14.9%
2 技術・資格取得の支援	32	15.8%
3 職業訓練の機会の充実	5	2.5%
4 訓練受講の際の経済的支援	19	9.4%
5 仕事に関する相談窓口の充実	26	12.9%
6 ホームヘルパー等の派遣	8	4.0%
7 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）の整備	22	10.9%
8 延長・夜間・休日保育の充実	20	9.9%
9 病児保育の充実	26	12.9%
10 その他	14	6.9%

5 健康・医療の状況

問19 あなたの健康状態はいかがですか（1つだけ）

区 分	回答数	構成比
計	215	100%
1 健康	106	49.3%
2 病気というわけではないが、過労気味	74	34.4%
3 身体が弱くて、病気がち	8	3.7%
4 通院中	20	9.3%
5 入院中	3	1.4%
6 その他	4	1.9%

問20 あなたやあなたの子どもが病気の時、主にどなたに世話をしてもらっているか（1つだけ）

あなたが病気の時

区 分	回答数	構成比
計	211	100%
1 子ども	27	12.8%
2 同居の親族	90	42.7%
3 別居の親族	31	14.7%
4 近所の人・友人	5	2.4%
5 お手伝いさん	1	0.5%
6 その他の人	2	0.9%
7 世話をする人はいない	55	26.1%

子どもさんが病気の時

区 分	回答数	構成比
計	212	100%
1 あなた	107	50.5%
2 他の子ども	7	3.3%
3 同居の親族	72	34.0%
4 別居の親族	21	9.9%
5 近所の人・友人	0	0.0%
6 お手伝いさん	1	0.5%
7 その他の人	4	1.9%
8 世話をする人はいない	0	0.0%

6 子どもの養育・教育の状況

問21 【小学校入学前の子どもさんがいらっしゃる方で仕事をしている方に】

A あなたが仕事をしている間、どなたが子どもさんを養育していますか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	75	100%
1 あなた	6	8.0%
2 同居の親族	21	28.0%
3 別居の親族	11	14.7%
4 子どもだけでいる	4	5.3%
5 保育所・幼稚園等の保育施設	30	40.0%
6 近所の人	0	0.0%
7 友人・知人	0	0.0%
8 特に決まっていない	1	1.3%
9 その他	2	2.7%

B 保育所への入所を申請されましたか。

区 分	回答数	構成比
計	40	100%
1 申請した	35	87.5%
2 申請しなかった	5	12.5%

C 【Bで、1と答えた方に】保育所に入所できましたか。

区 分	回答数	構成比
計	35	100%
1 入所できた	35	100.0%
2 入所できなかった	0	0.0%

問22 【小学校の子どもさんがいらっしゃる方に】子どもさんのことで気がかりなことは何ですか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	183	100%
1 身の回りの世話	23	12.6%
2 しつけ	27	14.8%
3 勉強・学校の成績	24	13.1%
4 非行化・学校でのいじめ	21	11.5%
5 家族の団らん・会話	21	11.5%
6 進学・就職	11	6.0%
7 友人・異性関係	5	2.7%
8 病気・けが・障害	42	23.0%
9 その他	1	0.5%
10 特になし	8	4.4%

問23 あなたのご家庭では、家事は主にどなたが担当していますか（1つだけ）
炊事

区 分	回答数	構成比
計	206	100%
1 あなた	89	43.2%
2 娘	7	3.4%
3 息子	0	0.0%
4 同居の他の家族	84	40.8%
5 隣人・友人	1	0.5%
6 お手伝いさん	1	0.5%
7 別居の親族	17	8.3%
8 その他	7	3.4%

日常の買い物

区 分	回答数	構成比
計	205	100%
1 あなた	104	50.7%
2 娘	3	1.5%
3 息子	0	0.0%
4 同居の他の家族	77	37.6%
5 隣人・友人	2	1.0%
6 お手伝いさん	1	0.5%
7 別居の親族	14	6.8%
8 その他	4	2.0%

洗濯

区 分	回答数	構成比
計	208	100%
1 あなた	79	38.0%
2 娘	8	3.8%
3 息子	5	2.4%
4 同居の他の家族	94	45.2%
5 隣人・友人	0	0.0%
6 お手伝いさん	2	1.0%
7 別居の親族	14	6.7%
8 その他	6	2.9%

日常の掃除

区 分	回答数	構成比
計	205	100%
1 あなた	104	50.7%
2 娘	5	2.4%
3 息子	2	1.0%
4 同居の他の家族	76	37.1%
5 隣人・友人	0	0.0%
6 お手伝いさん	2	1.0%
7 別居の親族	11	5.4%
8 その他	5	2.4%

7 制度の利用状況

問24 あなたは、次の制度や機関を利用したことがありますか。制度の区分ごとに、利用状況を記入して下さい(それぞれ1つだけ)。

各種奨学金

区 分	回答数	構成比
計	183	100%
1 利用している、したことがある	22	12.0%
2 制度を知らなかった	54	29.5%
3 利用・受給資格がない	41	22.4%
4 制度を知っているが必要がなかった	66	36.1%

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

区 分	回答数	構成比
計	170	100%
1 利用している、したことがある	3	1.8%
2 制度を知らなかった	114	67.1%
3 利用・受給資格がない	9	5.3%
4 制度を知っているが必要がなかった	44	25.9%

子育て短期支援事業（ショートステイ）

区 分	回答数	構成比
計	170	100%
1 利用している、したことがある	0	0.0%
2 制度を知らなかった	115	67.6%
3 利用・受給資格がない	6	3.5%
4 制度を知っているが必要がなかった	49	28.8%

母子家庭等就業・自立支援センター

区 分	回答数	構成比
計	170	100%
1 利用している、したことがある	0	0.0%
2 制度を知らなかった	117	68.8%
3 利用・受給資格がない	4	2.4%
4 制度を知っているが必要がなかった	49	28.8%

児童相談所

区 分	回答数	構成比
計	171	100%
1 利用している、したことがある	9	5.3%
2 制度を知らなかった	59	34.5%
3 利用・受給資格がない	2	1.2%
4 制度を知っているが必要がなかった	101	59.1%

福祉保健所・福祉事務所

区 分	回答数	構成比
計	171	100%
1 利用している、したことがある	9	5.3%
2 制度を知らなかった	81	47.4%
3 利用・受給資格がない	5	2.9%
4 制度を知っているが必要がなかった	76	44.4%

民生委員・児童委員

区 分	回答数	構成比
計	172	100%
1 利用している、したことがある	16	9.3%
2 制度を知らなかった	60	34.9%
3 利用・受給資格がない	3	1.7%
4 制度を知っているが必要がなかった	93	54.1%

問25 【問24で、1又は3、4と答えた方に】あなたは、それらの制度や機関をどのようにして知りましたか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	220	100%
1 家族・親族	27	12.3%
2 知人・友人	45	20.5%
3 広報紙	34	15.5%
4 民生委員・児童委員	9	4.1%
5 県・市町村役場	38	17.3%
6 母子自立支援員	1	0.5%
7 母子寡婦団体	0	0.0%
8 各種パンフレット・チラシ	17	7.7%
9 新聞	8	3.6%
10 テレビ・ラジオ	24	10.9%
11 インターネット	3	1.4%
12 その他	14	6.4%

8 その他

問26 あなたが現在悩んでいることは何ですか（3つまで）

区 分	回答数	構成比
計	520	100%
1 生活費	126	24.2%
2 住宅	14	2.7%
3 仕事	60	11.5%
4 自分の健康	45	8.7%
5 子どものこと	96	18.5%
6 家事	14	2.7%
7 再婚	35	6.7%
8 近所・親族のつきあい	2	0.4%
9 自分の老後	43	8.3%
10 借金・ローンの返済	69	13.3%
11 相談相手がいない	7	1.3%
12 その他	9	1.7%

問27 あなたが困ったときの相談相手はどなたでしょうか（2つまで）

区 分	回答数	構成比
計	300	100%
1 家族・親族	147	49.0%
2 職場の同僚・友人	97	32.3%
3 近所の人	4	1.3%
4 母子自立支援員（母子相談員）	1	0.3%
5 民生委員・児童委員	0	0.0%
6 公的機関（県・市町村役場、福祉事務所等）	7	2.3%
7 その他	12	4.0%
8 相談相手がいない	24	8.0%
9 相談相手はいらない	8	2.7%

問28 あなたは、父子世帯のためにどのようなことをしてほしいと望みますか（3つまで）

区 分	回答数	構成比
計	399	100%
1 病気や出張などの際、子どもを一時的に預かってもらえる制度の充実	57	14.3%
2 保育所の長時間保育や放課後児童クラブ（学童保育）などの充実	41	10.3%
3 就職支援・職業訓練の充実	34	8.5%
4 現行の母子福祉制度を父子世帯にも適用してほしい	164	41.1%
5 父子世帯の父親の仲間づくり	18	4.5%
6 育児・結婚・心配ごと等の相談事業の充実	52	13.0%
7 その他	13	3.3%
8 特になし	20	5.0%

第2 母子及び寡婦福祉法（昭和39年7月1日 法律第129号）

（定義）

第6条 この法律において、「配偶者のない女子」とは、配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）と死別した女子であつて、現に婚姻（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を含む。以下同じ。）をしていないもの及びこれに準ずる次に掲げる女子をいう。

- 一 離婚した女子であつて現に婚姻をしていないもの
- 二 配偶者の生死が明らかでない女子
- 三 配偶者から遺棄されている女子
- 四 配偶者が海外にあるためその扶養を受けることができない女子
- 五 配偶者が精神又は身体の障害により長期にわたつて労働能力を失っている女子
- 六 前各号に掲げる者に準ずる女子であつて政令で定めるもの

2 この法律において「児童」とは、20歳に満たない者をいう。

3 この法律において「寡婦」とは、配偶者のない女子であつて、かつて配偶者のない女子として民法（明治29年法律第89号）第877条の規定により児童を扶養していたことのあるものをいう。

4 この法律において「母子家庭等」とは、母子家庭及び父子家庭をいう。

5 この法律において「母等」とは、母子家庭の母及び父子家庭の父をいう。

6 この法律において「母子福祉団体」とは、配偶者のない女子であつて民法第877条の規定により現に児童を扶養しているもの（以下「配偶者のない女子で現に児童を扶養しているもの」という。）の福祉若しくはこれに併せて寡婦の福祉を増進することを主たる目的とする社会福祉法人又は同法第34条の規定により設立された法人であつて、その理事の過半数が配偶者のない女子であるものをいう。

(基本方針)

第11条 厚生労働大臣は、母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する基本的な方針(以下「基本方針」という。)を定めるものとする。

2 基本方針に定める事項は、次のとおりとする。

- 一 母子家庭及び寡婦の家庭生活及び職業生活の動向に関する事項
- 二 母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のため講じようとする施策の基本となるべき事項
- 三 都道府県、市(特別区を含む)及び福祉事務所を設置する町村(以下「都道府県等」という。)が、次条第1項の規定に基づき策定する母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する計画(以下「母子家庭及び寡婦自立促進計画」という。)の指針となるべき事項
- 四 前3号に掲げるもののほか、母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する重要事項

3 厚生労働大臣は、基本方針を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、関係行政機関の長に協議するものとする。

4 厚生労働大臣は、基本方針を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なくこれを公表するものとする。

(母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する計画)

第12条 都道府県等は、基本方針に即し、次に掲げる事項を定める母子家庭及び寡婦自立促進計画を策定し、又は変更しようとするときは、あらかじめ、母子福祉団体その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるとともに、その内容を公表するものとする。

- 一 当該都道府県等の区域における母子家庭及び寡婦の家庭生活及び職業生活の動向に関する事項
- 二 当該都道府県等の区域において母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のため講じようとする施策の基本となるべき事項
- 三 福祉サービスの提供、職業能力の向上の支援その他母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のために講ずべき具体的な措置に関する事項
- 四 前3号に掲げるもののほか、母子家庭及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する重要事項